

令和5年度 新栄地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

多くの地域活動がコロナ禍以前と同様の活動を再開しており、コロナ禍で途切れた地域と人の繋がりや再構築、そして新たな繋がりづくりの支援の必要性が高まっている。新栄地域ケアプラザが担当している4つの地区は、これから急速に高齢化が始まる地域、高齢化のピークはすでに迎えた地域、など地域課題や地域事情もそれぞれ異なることから、実情にあった個別支援と地域支援の2つの側面が一体的に展開出来るよう、地区ごとの特性について理解を深め6職種間や関係機関と連携を図り、総合的に地域づくり、そして地域包括ケアシステムの強化を進める。

今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域支えあい連絡会、おもしろネットワークといった場では、良い部分にもスポットを当てモチベーションを高めるだけでなく、地域課題を自分事と捉えることが出来るよう、その地域のデータに基づいた課題を投げかける。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域活動に参加し、ケアプラザの機能の説明を行うとともに、地区社協やシニアクラブ、民生委員と協力しケアプラザについての講座を行うとともに、急速な高齢化が予測される地区にて、出張相談会を実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	元気づくりステーション(6ステーション)の交流会を今年度も開催し、グループの活性化、参加者及び担い手のモチベーションアップを目指す。 体操ボランティア養成講座修了者に、事業での運動指導やステーション活動支援で定着を目指す。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	障害児・者と地域が安心安全につながる場を提供する。家庭と学校以外にも、地域の障害児者やサポートするボランティアをつなげる場としてせせらぎフレンズを開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	区医師会より派遣されたケアプラザ協力医とともに、多職種連携の場(しんちゃんの輪)を年4回開催し、地域の様々な専門職の繋がりづくりに努める。また、地域の主任ケアマネジャーに声掛けし、企画を一緒に行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

2023年5月、コロナが5類に移行されて以降、地域の活動や催しなどが再開されたり活発になっている。地域活動の活発化に伴い地域の各種会議や活動に6職種が協力して参加、地域住民や民生委員等との関係性を深めることが出来た。さらに4地区の地域懇談会や支えあい連絡会、圏域カンファでは、地域の関係者とともに区役所等と地域課題や地域の情報共有、連携を行った。

「介護保険の基礎」、「呼び寄せ高齢者」、「精神疾患」(生活支援センターこころ野との共催)など、担当4地区の高齢化率や状況に合わせてテーマを設定し地域の集いの場や町内会、自治会の定例会内等で講座を実施した。障害児・者の保護者向けに都筑区役所と基幹相談支援センターと共催したライブプラン講座は、都筑区内のみならず、他区からの参加もあり好評を博した。

急速な高齢化が進み、ケアプラザと距離のある地区に対して、地域住民が気軽に相談できるよう出張相談会を実施、定例化した。

今年度は移動販売の立ち上げについて地域、区役所、社会福祉協議会、販売事業者等と取り組んできた。かちだ地区では既にスタートしており、茅ヶ崎南MGCRS地区、新栄早瀬地区でも導入予定となった。

区からのコメント

担当地区が複数あり、その特徴やアプローチ方法は異なる状況かと思いますが、ケアプラザ内にとどまらず地域活動に積極的に足を運んでいただいたことで、地域住民との関係性構築を丁寧に行い、住民の声をよく拾っていただきました。また、個別相談の蓄積から抽出された課題についてもケアプラザならではの視点で分析し、幅広い各事業につなげていただいていると思います。引き続き、常に変化している地域状況を素早く把握し、様々な取り組みにつなげていただくことを期待しています。

地域福祉保健計画においては、各地区で地区別計画の中間振り返りを実施しましたが、その中でケアプラザとして地区の主体性を引き出しながら積極的に支援をしていただき、地区での今後の取り組みの展開につながりました。

引き続き、総合相談窓口としてケアプラザが地域住民にとってより身近なものになるよう、今後も分野や世代に限らず事業の実施や周知をしていただきたいと思います。また、各関係機関との連携も引き続きよろしく願います。

# 令和5年度新栄地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険サービスを利用する際は、法人作成の「新規依頼表」を使用し事業所の偏りが無いよう工夫します。また、ハートページを配布し、お客様のご希望に合う事業所を選定するように促します。	法人内のサービス向上課から発信される注意喚起を所内での全体会議などにおいて伝達するとともに回覧で情報共有し、他事業所での事故事例も参考に事故防止対策に活かします。個人情報保護や事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理の意識を高めます。
実績	上記の活用をしているものの、現在も新規の受け入れ(要支援、要介護とも)が出来る居宅介護支援事業所が少なく、お客様の希望で選んでいただくより、受け入れをしてくれる居宅介護支援事業所を選定せざるを得ない状況となっている。受け入れ可能な居宅介護支援事業所を探すことに時間の多くを費やした。	上記の取り組みなどで注意喚起を図り再発防止に努めた結果、令和4年度に比べ事故件数は減少した。日ごろの職員同士の声掛け、各ミーティング等での注意喚起を続け意識向上に努めた。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	(1)事業対象者・要支援者が要介護状態となることを予防するため、目標志向型の介護予防ケアマネジメントを行い、本人の意欲の維持・向上ができるようなケアプラン作成をします。 (2)地域資源情報のもとに、フォーマルサービス、インフォーマルサービスが適切に組み込まれたケアプラン作成をします。 (3)委託をする場合は可能な限りサービス担当者会議に参加し、適切なケアマネジメントができるようケアマネジャーと連携していきます。	(1)お客様やご家族の希望を大切にし、住み慣れた地域で安心して生活が継続できるように支援していきます。 (2)一人暮らし、高齢夫婦、認知症や障害のある方など在宅生活の継続が難しいケースが増加しています。プラン作成にあたっては、地域包括支援センターや民生委員、児童委員等の地域の方との連携や情報共有を行い、介護保険サービスだけでなく、様々な介護保険外サービスや地域活動を活用したケアプランを作成していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 【その他料金】	【サービスに係る費用】 【その他料金】
職員体制	保健師等1名(常勤・包括支援センター兼務)社会福祉士2名(常勤・包括支援センター兼務)主任介護支援専門員1名(常勤・包括支援センター兼務)介護支援専門員3名(非常勤)	管理者1名(常勤兼務)介護支援専門員2名(常勤専従) 介護支援専門員1名(非常勤兼務)
契約者数	403件	128件

### 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<p>(1)お客様の“自立”を目標とした支援をしていきます。</p> <p>(2)お客様の要望やニーズに応じていけるよう定期手にアンケート調査を行い、サービス改善に努めます。</p> <p>(3)通所介護ご利用のお客様の支援、ご家族様の介護負担の軽減を目的とした通所介護事業を行います。</p> <p>(4)サービス提供事業者として、職員に対して定期的な研修を行い、サービスの質的向上を図ります。</p> <p>(5)デイサービス便り「せきれい」を毎月発行し、お客様のデイサービスでの様子を伝えると共にご家族様向けに各種イベントやお知らせ・情報提供を積極的に行います。</p> <p>(6)新型コロナウイルス感染拡大防止のため消毒作業など徹底していきます。</p>	<p>(1)要介護の方を対象に、お客様の支援、ご家族様の介護負担軽減を目的とし、お客様個々にあったサービスを提供します。</p> <p>(2)お客様の能力、生活にそくした個別機能訓練を実施します。</p> <p>(3)デイサービス便「せせらぎ」、写真付きの連絡ノートを発行し、デイサービスの様子を伝えるとともに、ご家族へ向けて各種お知らせ・情報提供を積極的に進めます。</p> <p>(4)できることをみつけてその人の可能性を広げます。</p> <p>(5)お客様の活動性の向上・精神的な安定が図れるよう、機能訓練及び季節感のあるレクリエーションを年間計画に組み入れ実施します。</p> <p>(6)新型コロナウイルスの感染防止対策に努めます。</p> <p>(7)認知症対応型運営推進会議を年2回開催し、活動状況等を報告します。</p>	
実施体制	<p>【実施日数】 週6日(日曜日を除く)</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】 週6日(日曜日を除く)</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】 12名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>●1割負担の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(要支援1)1,793円(月額)</li> <li>・(要支援2)3,675円(月額)</li> <li>・(要介護1)703円・(要介護2)829円</li> <li>・(要介護3)961円・(要介護4)1,092円</li> <li>・(要介護5)1,225円</li> </ul> <p>●加算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴介助加算43円・サービス提供体制加算(Ⅲ)7円・個別機能訓練加算(Ⅰ)160円・個別機能訓練加算(Ⅱ)22円/月・科学的介護推進体制加算43円/月・送迎減算(片道)-51円・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1カ月のご利用単位の1000分の59に相当する料金・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1カ月のご利用単位の1000分の10に相当する料金・介護職員等ベースアップ等支援加算1カ月のご利用単位の1000分の11に相当する料金</li> </ul>	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>●1割負担の場合(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(要介護1)1,080円・(要介護2)1,197円</li> <li>・(要介護3)1,315円・(要介護4)1,432円・(要介護5)1,550円</li> </ul> <p>●加算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴介助加算44円・サービス提供体制加算(Ⅲ)7円・個別機能訓練加算(Ⅰ)30円・個別機能訓練加算(Ⅱ)22円/月・科学的介護推進体制加算44円/月・送迎減算(片道)52円・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1カ月のご利用単位の1000分の104に相当する料金・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1カ月のご利用単位の1000分の24に相当する料金・介護職員等ベースアップ等支援加算1カ月のご利用単位の1000分の23に相当する料金</li> </ul>	<p>【サービスに係る費用】</p>
	<p>【その他料金】</p> <p>●食費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・750円/食</li> </ul>	<p>【その他料金】</p> <p>●食費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・750円/食</li> </ul>	<p>【その他料金】</p>

職員 体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員4名(常勤兼務)看護職員5名(非常勤兼務) 介護職員25名(非常勤うち4名常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 運転手8名(非常勤)調理員7名(非常勤)	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員5名(常勤兼務)看護職員5名(非常勤兼務) 介護職員25名(非常勤うち4名常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 運転手8名(非常勤)調理員7名(非常勤)	
契約者数等	【延べ利用者数】 8,583 【契約者数】 97人	【延べ利用者数】 1,736 【契約者数】 17人	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市新栄地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,781,510	931,397	17,712,907	17,712,907	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	250,000	△ 99,760	150,240	150,240	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	17,031,510	831,637	17,863,147	17,863,147	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,272,650	0	12,272,650	8,901,638	3,371,012	
本俸	8,230,187		8,230,187	6,897,253	1,332,934	
社会保険料	1,188,358		1,188,358	684,867	503,491	
手当計	2,639,659		2,639,659	1,089,093	1,550,566	
健康診断費	58,695		58,695	63,549	△ 4,854	
勤労者福祉共済掛金	155,751		155,751	166,876	△ 11,125	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,315,268	0	1,315,268	1,190,263	125,005	
旅費	18,236		18,236	11,964	6,272	
消耗品費	184,010		184,010	124,123	59,887	
会議賄い費	12,000		12,000	15,628	△ 3,628	
印刷製本費	43,826		43,826	29,103	14,723	
通信費	349,425		349,425	401,392	△ 51,967	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	20,770		20,770	19,090	1,680	
職員等研修費	0		0	309	△ 309	
振込手数料	69,818		69,818	48,541	21,277	
リース料	32,763		32,763	33,115	△ 352	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	7,500		7,500	0	7,500	
その他	576,920		576,920	506,998	69,922	
事業費	251,763	0	251,763	282,462	△ 30,699	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	251,763		251,763	282,462	△ 30,699	
その他			0		0	
管理費	8,798,136	3,371,980	12,170,116	6,607,569	5,562,547	
光熱水費	5,584,728	3,371,980	8,956,708	3,431,639	5,525,069	
清掃費	1,706,135		1,706,135	1,706,137	△ 2	
機械警備費	91,974		91,974	91,975	△ 1	
設備保全費	1,046,413	0	1,046,413	1,007,666	38,747	
空調衛生設備保守	315,342		315,342		315,342	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	85,166		85,166	118,024	△ 32,858	
害虫駆除清掃保守	35,584		35,584	38,324	△ 2,740	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	610,321		610,321	851,318	△ 240,997	
共益費			0		0	
その他	368,886		368,886	370,152	△ 1,266	
修繕費	1,185,000		1,185,000	461,901	723,099	予算：指定額
公租公課	3,094	0	3,094	0	3,094	
事業所税			0		0	
消費税	3,094		3,094		3,094	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	23,825,911	3,371,980	27,197,891	17,443,833	9,754,058	
差引	△ 6,794,401	△ 2,540,343	△ 9,334,744	419,314	△ 9,754,058	

自主事業費 収入	250,000	△ 99,760	150,240	150,240	0
自主事業費 支出	251,763	0	251,763	282,462	△ 30,699
自主事業 収支	△ 1,763	△ 99,760	△ 101,523	△ 132,222	30,699

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「横浜市新築地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,532,695	335,683	29,868,378	29,868,378	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	66,500	5,868,500	5,868,500	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】		20,608	20,608	20,608	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	77,200	77,200	77,200	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他		77,200	77,200	77,200	0	
その他			0		0	
収入合計	35,488,695	499,991	35,988,686	35,988,686	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,230,354	0	35,230,354	34,122,002	1,108,352	
本俸	18,757,500		18,757,500	18,483,542	273,958	
社会保険料	4,676,533		4,676,533	4,694,477	△ 17,944	
手当計	11,048,230		11,048,230	10,129,309	918,921	
健康診断費	13,840		13,840	47,049	△ 33,209	
勤労者福祉共済掛金	734,251		734,251	767,625	△ 33,374	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,675,543	0	1,675,543	1,198,771	476,772	
旅費	53,269		53,269	76,078	△ 22,809	
消耗品費	191,515		191,515	106,341	85,174	
会議賄い費	12,000		12,000	0	12,000	
印刷製本費	143,970		143,970	39,770	104,200	
通信費	360,905		360,905	340,898	20,007	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	25,000		25,000		25,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	19,090		19,090	19,090	0	
職員等研修費	3,204		3,204	10,786	△ 7,582	
振込手数料	57,300		57,300	46,891	10,409	
リース料	29,839		29,839	35,836	△ 5,997	
手数料			0	0	0	
地域協力費	28,750		28,750	20,000	8,750	
その他	750,701		750,701	503,081	247,620	
事業費	887,998	0	887,998	451,704	436,294	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	53,499		53,499	8,614	44,885	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	204,499		204,499	170,090	34,409	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
その他			0		0	
管理費	2,269,870	0	2,269,870	1,658,041	611,829	
光熱水費	1,484,556		1,484,556	912,207	572,349	
清掃費	453,529		453,529	453,529	0	
機械警備費	24,449		24,449	24,449	0	
設備保全費	36,859	0	36,859	41,559	△ 4,700	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	22,639		22,639	31,373	△ 8,734	
害虫駆除清掃保守	14,220		14,220	10,186	4,034	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	270,477		270,477	226,297	44,180	
修繕費	315,000		315,000	123,189	191,811	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0	332,037	△ 332,037	
支出合計	40,378,765	0	40,378,765	37,885,744	2,493,021	
差引	△ 4,890,070	499,991	△ 4,390,079	△ 1,897,058	△ 2,493,021	

自主事業費 収入	0	20,608	20,608	20,608	0
自主事業費 支出	257,998	0	257,998	178,704	79,294
自主事業 収支	△ 257,998	20,608	△ 237,390	△ 158,096	△ 79,294

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新栄地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	25,842,476	23,402,600	2,439,876	23,712,991	21,390,298	2,322,693	83,394,918	86,852,191	-3,457,273	38,027,292	27,297,033	10,730,259
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	212,000	323,868	-111,868	0	5,734	-5,734
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	寄附金収入			0			0			0		68,876	-68,876		4,934	-4,934
	受取利息収入			0			0			0		42	-42			0
	給食費他			0			0			0		254,950	-254,950			0
				0			0			0				0		0
	その他			0			0			0	212,000		212,000		800	-800
	<b>収入合計(A)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>25,842,476</b>	<b>23,402,600</b>	<b>2,439,876</b>	<b>23,712,991</b>	<b>21,390,298</b>	<b>2,322,693</b>	<b>83,606,918</b>	<b>87,176,059</b>	<b>-3,569,141</b>	<b>38,027,292</b>	<b>27,302,767</b>	<b>10,724,525</b>
	支出	人件費			0	5,404,688	3,448,369	1,956,319	21,852,433	23,258,383	-1,405,950	60,963,833	63,429,044	-2,465,211	27,802,020	28,488,706
事務費				0	15,738,337	13,358,209	2,380,128	1,490,051	1,587,720	-97,669	5,117,162	5,419,374	-302,212	1,734,660	1,856,017	-121,357
事業費				0	13,200	0	13,200	47,816	38,842	8,974	7,088,075	6,747,787	340,288	2,332,859	2,409,133	-76,274
管理費				0	0	0	0	0	0	0	7,976,666	7,092,961	883,705	1,883,568	1,787,668	95,900
その他				0	0	0	0	0	0	0	212,000	329,436	-117,436	0	46,749	-46,749
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0
消費税				0			0			0		77,486	-77,486		46,749	-46,749
介護予防プラン委託料				0			0			0			0			0
給食費支出				0			0			0		251,950	-251,950			0
その他				0			0			0	212,000		212,000			0
<b>支出合計(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>21,156,225</b>	<b>16,806,578</b>	<b>4,349,647</b>	<b>23,390,300</b>	<b>24,884,945</b>	<b>-1,494,645</b>	<b>81,357,736</b>	<b>83,018,602</b>	<b>-1,660,866</b>	<b>33,753,107</b>	<b>34,588,273</b>	<b>-835,166</b>	
<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,686,251</b>	<b>6,596,022</b>	<b>-1,909,771</b>	<b>322,691</b>	<b>-3,494,647</b>	<b>3,817,338</b>	<b>2,249,182</b>	<b>4,157,457</b>	<b>-1,908,275</b>	<b>4,274,185</b>	<b>-7,285,506</b>	<b>11,559,691</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	-------------------------------------------------------------------	--	--	------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	シニアの体力測定会	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	個々が自分の体力を知り、フレイル予防の取り組みに生かす。介護予防ボランティアのスキルアップを図る。	1:高齢者	0	年3回実施。体力測定や歩行バランス測定を行う。	3	33
2	のびのび運動	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ストレッチ運動を中心に、筋力・体力の向上を図り、他者交流の機会を得る	1:高齢者	0	年10回。ストレッチ運動を中心に脳トレ運動なども行う。(講師の都合により10月で終了となった)	6	95
3	オーラルフレイル講座	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	オーラルフレイルの知識を深め、口腔機能と健康の関連を知り、フレイル予防に取り組みめる。	1:高齢者	0	年に3回実施。口腔機能と健康の関連についての講座を行う。	3	26
4	運動とフレイル講座	令和5年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防に必要な運動と社会参加について学び、日々の生活でフレイル予防に取り組みめる。	1:高齢者	0	年に1回実施。勝田地区の高齢者が集う場に向き、フレイル予防について講座を行う。	1	24
4	栄養とフレイル講座	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防に必要な栄養の知識を身につけ、食生活の改善、フレイル予防に取り組みめる。	1:高齢者	0	年に3回実施。栄養とフレイルの関連についての講座を行う。	3	32
5	ボイストレーニング講座	令和5年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	身体運動が難しい方でも、発声することで、フレイル予防と健康づくりに取り組む。	1:高齢者	0	年に4回実施。運動する体力がない方でも参加できる講座としてボイストレーニングを中心にオーラルフレイル予防を学べる講座を行う。	4	57
6	つむつむジム	令和5年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	脳トレ運動やストレッチ運動を中心に、筋力・体力の向上を図り、他者交流の機会を得る	1:高齢者	0	年に5回	3	60
6	介護者のつどい	平成18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者同士のストレス軽減となるような場とする。高齢者虐待予防対策の一環として取り組む。	1:高齢者	5	年に10回程度実施とする。基本は茶話会とし、参加者の要望等により情報提供のミニ講座を実施する。	6	22
7	精神保健定期相談会	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	精神障害者の方、ご家族、支援者の方々が身近な場所で専門職に相談できる。	2:障害児・者	7	毎月第4月曜日。都筑区生活支援センターこころ野の相談員が相談を受け、必要な情報提供等を行い支援につなげる。地域包括支援センターとの連携を継続していく。	11	7
8	司法書士巡回無料相談会	令和1年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザが相続・遺言・成年後見制度などの権利擁護に関する身近な相談窓口であることを知っていただく。	1:高齢者	2	年に1回。司法書士が区内の地域包括支援センターを巡回し個別の相談を受ける。	1	3
9	つくしんぼサロン	平成20年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①子育て支援の一環として地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供をする。 ②子育てに関するニーズの把握する。 ③ボランティア活動の場の提供をする。	3:養育者及び乳幼児	5	・0歳児～1歳児向けのサロンを行う。 ・部屋にマットとおもちゃを広げ、保護者と乳幼児同士の交流と情報交換を実施する。 ・年1回、都筑のニューフェイスや子育てサポートシステム説明会等のイベントを予定する。 令和4年度より区赤ちゃん会の開催につき、11:00～開催に変更する。	12	145
10	新栄子育てサロン	平成17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供をする。 ②子育てに関するニーズの把握をする。	3:養育者及び乳幼児	5	未就学児向けのサロンで、特に申し込みは必要とせず。出入り自由。部屋にマットとおもちゃを広げ、保護者と乳幼児同士の交流と情報交換を行う。	12	110
11	新栄お話の国	平成17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象とした子育て支援として実施。育児における様々な専門機関と連携し、身近な子育て情報の提供を行う。育児不安の軽減を図り、交流の場を作り、地域福祉のネットワーク形成の機会とする。	3:養育者及び乳幼児	5	・奇数月第2水曜日 11:00～12:00 今年度より2ひきのさかな文庫さんと共催して実施する。 ・読み聞かせ、人形劇やパネルシアター、リトミック等を行う。	6	86
12	茅ヶ崎南子育てサロン	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象とした子育て支援事業の一環としてMGCRS関係団体と共催事業として実施する。育児不安の軽減を図り、ボランティアのシニア世代と子育て親子が地域の身近な場所で日常的な交流の場を作る。	3:養育者及び乳幼児	5	・参加者同士の交流、地域の子育てボランティアによる保育、情報交換、育児相談などを行う。場所はメンふるじの木台集会所で、12月はクリスマス会を開催する。 毎月第2火曜日 10:00～11:30	12	146
13	勝田茅ヶ崎わいわい子育てサロン	平成26年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児支援を主とする施設やイベントが少ない勝田茅ヶ崎エリアで、未就学児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施する。主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、日常的な交流の場を作る。	3:養育者及び乳幼児	5	未就学児とその保護者を対象として、主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、コンフォール集会所で初の子育てサロンを開催する。ケアプラザからは、マット・遊具を持参する。	11	121



■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることを  
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	聴いのひろば	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①高齢者の交流の場の提供(外出目的、閉じこもり予防)をする。 ②ボランティア活動の場を提供する。 ③介護予防の情報提供や実技などの実施する。	1:高齢者	5	・高齢者の交流の場を提供する。 ★介護予防について/チューリップ体操を実施。 ★レクリエーション・季節の行事・お菓子作り・脳トレ・ゲーム等の実施。	22	353
15	唄って元気♪唄サロン	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	唄をうたう、ギターの色で懐かしい唄を聴いて昔を思い出す等口腔機能向上や認知症予防・閉じこもり予防を目的に開催。今年度も参加者同士の交流が深められるように音楽をつかった脳トレも行う。	1:高齢者	5	毎月第2(月) 10:30~12:00 みんなで唄う、音楽を聴く回想療法のために唄いながらの口腔体操や発声練習を行う。	12	241
16	レコードサロン	平成27年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シニアを参加対象とし、閉じこもり予防や外出支援を目的に仲間づくり・生きがいづくりの提供を行う。長年培ってきた豊かな経験や技能、知識を生かして活動している、地域での居場所づくりを支援する。	1:高齢者	5	4月・7月・10月・1月開催予定。 13:30~15:00 ボランティア講師によるレコードや楽曲にまつわる話を聞く。コロナ禍にてレコードカフェから名称変更した。	4	72
17	スマートフォン講座	令和3年	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	シニア世代を対象としたスマートフォン講座を実施する。普及が進む中で使用方法への不安は大きく、基本的な操作方法や知識が未熟な故に詐欺被害などに遭うケースも考えられるため、スマホへの不安解消と基本操作を学ぶ機会として開催する。	1:高齢者	5	講師にソフトバンク(株)とソフトバンクショップ港北SC店へ依頼しての開催を予定する。	0	0
18	シニアボランティアポイントカード登録講習会	平成27年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	現在ボランティア活動に参加している方で、ポイントカードを所有していない方を対象に開催する。制度の趣旨理解を深め、各活動の更なる発展を狙う。	5:地域	1	シニアボランティアポイントセンターへ開催申請を行い、講師を生活支援COが務める。 既にCPで活動しているものの、カードの登録を済ませていない方や、地域で活動している方を呼び込む。	1	6
19	打楽器コンサート	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	打楽器コンサートグループあしあによるコンサートを開催。これまでケアプラザへ来たことのない世帯を呼び込み、ケアプラザにおける子育て支援を周知する機会とする。	3:養育者及び乳幼児	5	NPO打楽器コンサートグループあしあによる演奏会を開催する。体験型のコンサートであり、参加世帯からの評判も上々にて今年も開催する。Instagramによるライブ配信も実施する。	0	0
20	年末おそうじ隊	平成23年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃ケアプラザを利用している貸室団体や地域のボランティアを対象に開催する。日頃利用しているケアプラザを自ら清掃することで、備品管理や環境整備の意識高揚を図る。	5:地域	1	コロナ禍につき、貸室団体は1団体につき3名まで募集する。日頃利用している部屋や備品を清掃していただく。	1	8
21	新栄地域ケアプラザ祭り	平成14年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザの機能理解を深く地域に浸透できる機会とし、担当エリア内を主とした子どもから高齢者、障害者に信頼され、頼られるよう、地域との顔の見えるつながりづくりを進める。普段来所したことのない方にお祭りを通して、身近な場所と感じていただき、誰でも入りやすい環境作りを行う。自治会町内会との連携や近隣の福祉保健団体、学校関係、地域作業所等の社会資源を活用して開催する。健康活動、子育て活動の情報を提供する。	5:地域	7	・エリア内自治会町内会、地域作業所バザー出店、ボランティア団体と連携し、福祉保健団体と地域をつなぐ場にする。早瀬中学校の吹奏楽部の演奏や、切り絵コーナー、保活による健康チェックコーナー、作業所販売、保育園による絵画展など近隣施設へ協力要請する。模擬店は新栄早瀬地区、MGCRS地区等による出店、焼きさんまの配布などを行う。	1	250
22	せせらぎフレンズ	平成27年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	都筑区内小中学校個別支援学級に通学している障害児を対象に開催する。学校と自宅の行き来が殆どである児童に、学校以外の地域とボランティアとの交流機会とする。	2:障害児・者	4	夏と春に開催を予定する。参加者とボランティアを募集し、事前に顔合わせ・事業説明のオンラインセッションを開催し、活動日当日は9:30~15:00を予定する。	0	0
23	ワンステップサークル	平成29年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・高齢者が住み慣れた勝田団地で、いつまでも元気で生活ができるために、身近な団地集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	1:高齢者	5	毎月第1,3木曜日(月2回)の開催とし、住民主体による介護予防活動の取組みとする。	21	290
24	生活支援ボランティア	令和4年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	暮らしを支える活動(ちよこっつボランティア)の担い手を募集し、勝田団地以外の新たなエリアでも活動が出来る体制をつくる。	5:地域	7	地域の助け合いの体制の土台づくりを行う。	0	0
25	歌声喫茶ゆいぴー	平成26年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・高齢者が住み慣れた場所でも、コロナ禍であっても、身近な場所でも介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	5:地域	1	6月、9月、12月、3月に大正琴のコロナ禍は音楽鑑賞会、感染状況に合わせて歌唱(マスクをして)とブルーライトヨコハマ体操を行う。	4	123
26	しんちゃんの手	平成26年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療・介護の連携を図り、施設協力医、地域のケアマネジャー、介護保険事業者など多職種で勉強会や情報交換を行う。	6:事業者	7	年に4回、開催とする。	3	38
28	おしゃべりサロン	平成14年4月	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・シニア世代がいくつになっても地域の中で自分らしい生活を続けていけるよう、地域情報の提供、介護予防普及啓発に努める。 ・地域住民が把握している情報や課題などを共有する。	1:高齢者	5	各団体の協力を受け毎月テーマを設けて、おしゃべりだけでなく体操や歌などを楽しむ。地域包括支援センターによる出張相談会を併設し、相談、見守りの場とする。	12	109

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	ファミリーカフェ	平成29年4月	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた場所で、いつまでも元気で生活ができるために、身近なマンシオン集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	1:高齢者		脳トレ体操、口腔体操、ギターとピアノで歌。住民が主体になり、健康づくりのみならず地域での生きがいの場となるよう毎回参加し後方支援を行う。うち1回で、もしバナゲームの講座を実施。	12	229
30	かちだ地区ゆうあい昼食会、ふれあい昼食会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・地域住民へ向けて、新築地域ケアプラザの機能理解の周知や地域住民との関係性構築のため5職種がローテーションで参加します。キーパーソンが把握している情報や課題などを共有し、活動の継続発展の支援を行います。	1:高齢者		コロナ禍でお弁当配布の形式へと変更し継続実施となる。住民同士でお弁当を届け合う見守りの意識も醸成されており、引き続き後方支援を行う。	23	1610
31	都筑区生活支援ボランティアグループ交流会	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	都筑区内地域CPの生活支援Coの共催事業。ちょっとしたお困りごとをお手伝いするボランティアグループのさらなる発展をするために、区内の生活支援をしているグループを対象により情報交換や生活支援の大切さを学んでもらう。	5:地域		都筑区内6ヶケアプラザ、都筑区役所、区社会福祉協議会と連携して実施し秋頃の実施を予定している。	1	35
32	出張！1歳児歯磨き教室	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの歯の悩みや不安を解消し、むし歯予防のポイントを伝えていくことで虫歯予防に繋げていく。ケアプラザで開催することで、ケアプラザの子育て事業の周知の機会とする。	3:養育者及び乳幼児		10/13(金)10:00～11:00 歯がはえたの頃～1歳児対象 虫歯予防の話、歯磨き実習 講師:健康づくり係 歯科衛生士	1	2
33	地域両親教室	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	妊産期からの切れ目のない支援を目指して、身近な施設であるケアプラザで開催。出産後、ケアプラザでの子育て支援事業への参加に結び付ける。	3:養育者及び乳幼児		8/1(日)18:00～20:00 12/3(日)10:00～12:00 妊娠中～出産後の生活について、沐浴・抱っこ体験 講師:区より紹介の助産師	2	8
34	モグモグ離乳食とママ・パパのための健康講座	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区との共催事業のため、ケアプラザの周知の場とする。また、今後においても地域活動へ参加するきっかけ作りとする。	3:養育者及び乳幼児		5/15(月)10:30～11:30 都筑区役所(運動) 5/26(金)10:30～11:30 ケアプラザ(食事) 離乳食2回食頃向けの離乳食講座、ママ・パパのための運動講座。	2	18
35	食育講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	働き子育て世代を対象に食育講座を実施することで、健康増進に役立ててもらおうとともに、ケアプラザの周知をはかる。	3:養育者及び乳幼児		9/30(土)10:00～11:00 ヘルスマイトによる、食育講座 小松菜ケーキの試食あり	1	3
36	新築早瀬エリア子育て支援連絡会	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣エリアの子育て支援の活動内容や地域情報の共有を図る。	7:その他		8/17(木)10:00～11:30 近隣エリアの子育て支援の活動内容や地域情報の共有。平成29年度からは支援者の連携事業として親子スタンプラリーを実施している。	1	15
37	茅ヶ崎南MGCRS夕涼みの会出店	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解してもらい、自主事業への参加や包括への相談に繋げる。	5:地域		8/26(土)16:00～20:00 ヨーヨー釣り、光る玩具販売 自主事業のチラシ配布も行う	1	245
38	勝田小学校コミュニティハウス文化祭への出店	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	勝田小学校コミュニティハウスを利用される年齢層は、高齢者以外に子どもも多いため、ケアプラザ機能や役割を周知する機会とする。	5:地域		10/15(日)9:30～12:30 ケアプラザ機能・役割の周知の他、福祉用具業者(ヤマタ横浜浜港北営業所)へ出店協力を仰ぎ、歩行動画を基にAIによる転倒リスクを解析するコーナーを設置。	1	33
39	薬膳料理講習・試食会	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	薬膳料理を通じた健康促進・薬膳普及を目的に開催。これから寒くなるため、「血行を良くする薬膳」がテーマ。身近な素材を使用する中で、調理のひと手間や薬膳知識を学び気軽に家庭でも作れることを目指す。	1:高齢者		10/19(木)10:00～13:30 薬膳料理の調理、試食、講習会	1	7
40	リトミック	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の交流の場とする。また、今までケアプラザの事業に参加していない方の参加も見込まれるため、ケアプラザの周知をはかる。	3:養育者及び乳幼児		10/31(火)10:00～10:40 リトミック	1	20
41	フレイル予防 調理・昼食会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防に役立ててもらおうとともに地域住民同士の交流の機会とする。	1:高齢者		12/16(土)11:00～12:00 講師:ヘルスマイト 参加者で調理、試食。	1	13
42	メンズライフ講座	平成27年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	男性のセカンドライフの充実を図る	1:高齢者		1/20(土)他3日 緑道を歩く、竹林を整える、浮世絵を学ぶ、日本酒を知る	4	68
43	親なき後に備えるライフプラン講座	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	障害児者の保護者を対象としたライフプラン講座を実施し、当事者の権利擁護を図る。	2:障害児・者		1/20(土)家計管理講座、1/27(土)障害年金講座、2/3(土)成年後見講座を実施。	3	37
44	エンディングノート講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、エンディングノートの活用を通して、権利擁護や終活についての意識啓発を行う。あわせて、地域ケアプラザや相談窓口の周知を行う。	1:高齢者		1/25(木)エンディングノートやACPIについての講座を実施。	1	6